

(様式3)

平成29年度 七ヶ浜町復興交付金事業計画に係る年度間調整・事業間流用届

提出者名：七ヶ浜町長

省庁名：国土交通省

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

①年度間調整を行った場合

(単位：千円)

No.	事業名	事業番号	交付決定時点		年度終了時点			翌年度交付額調整額 (a-b)	備考
			交付対象 事業費	交付金 交付額(国費)	本年度に実施 した事業費	本年度に充当 した国費 (a)	本年度に実施 した事業費に より算出され る国費 (b)		
		合計							

②事業間流用を行った場合

(単位：千円)

流用 番号	番号	事業名	事業番号	前回まで			流用等による増▲減額				流用後等			備考	
				交付対象 事業費 (A)	交付金 交付額(国費) (B)	全体事業費	事業費 (a)	交付金 (国費) (b)	うち流用額		交付対象 事業費 (A+a)	交付金 交付額(国費) (B+b)	全体事業費		
①	25	防災集団移転促進事業 (計画策定事業)	D-23-1	956,509	717,383	956,509	▲243,600	▲182,700	▲243,600	▲182,700	712,909	534,683	712,909	[H24] 243,600千円(国費:H23補正予算(繰越分)182,700千円)【工事費】	
	40	被災市街地復興土地区画 整理事業(花刈浜地区)	D-17-6	1,325,000	993,750	1,325,000	243,600	182,700	243,600	182,700	1,568,600	1,176,450	1,568,600	[H30]243,600千円(国費:H23補正予算(繰越分)182,700千円)【工事費】	
②	35	防災集団移転促進事業 (花刈浜笹山地区)	D-23-2	7,435,200	6,505,800	7,435,200	▲224,144	▲196,126	▲224,144	▲196,126	7,211,056	6,309,674	7,211,056	[H26]224,144千円(国費:H23補正予算(繰越分)196,126千円)【家賃低廉】	
	69	災害公営住宅家賃低廉化 事業(松ヶ浜・吉田浜・菖蒲 田浜・花刈浜・代ヶ崎浜)	D-5-1	619,715	542,249	1,275,137	224,144	196,126	224,144	196,126	843,859	738,375	1,275,137	[H30]224,144千円(国費:H23補正予算(繰越分)196,126千円)【家賃低廉】	
③	25	防災集団移転促進事業 (計画策定事業)	D-23-1	712,909	534,683	712,909	▲24,199	▲18,149	▲24,199	▲18,149	688,710	516,534	688,710	[H26]24,199千円(国費:H23補正予算(繰越分)18,149千円)【家賃低廉】	
	70	東日本大震災特別家賃低廉 事業(松ヶ浜・吉田浜・菖蒲 田浜・花刈浜・代ヶ崎浜)	D-6-1	62,627	46,968	133,205	24,199	18,149	24,199	18,149	86,826	65,117	133,205	[H30]24,199千円(国費:H23補正予算(繰越分)18,149千円)【家賃低廉】	

②事業間流用を行った場合

(単位：千円)

流用 番号	番号	事業名	事業番号	前回まで			流用等による増▲減額				流用後等			備 考
				交付対象 事業費 (A)	交付金 交付額(国費) (B)	全体事業費	事業費 (a)	交付金 (国費) (b)	うち流用額		交付対象 事業費 (A+a)	交付金 交付額(国費) (B+b)	全体事業費	
④	66	七ヶ浜町下水道管渠等移 設事業	◆D-1-1-1	143,870	115,096	143,870	▲41,095	▲32,876	▲41,095	▲32,876	102,775	82,220	102,775	[H26] 41,095千円(国費:H24当初繰 越予算 32,876千円)【工事費】
	71	七ヶ浜町避難誘導標識等 整備事業	◆D-20-1-1	0	0	0	41,095	32,876	41,095	32,876	41,095	32,876	67,275	[H30] 41,095千円(国費:国費:H24 当初繰越予算32,876千円)【工事 費】 ※18回申請で[H29] 26,180千円(国 費:H24当初繰越予算 20,944千円) 【工事費】流用協議済み
計									0	0				

(注1) 「番号」欄には、様式1-2の通し番号(No.欄)を記載すること。

(注2) 「前回まで、交付対象事業費(A)」欄の計数は、様式1-2の「総交付対象事業費」及び「事業間流用額」欄の上段()書きの合計額と必ず一致させること。

(注3) 「流用等による増▲減額、うち流用額」欄の▲表記は他事業に流用した額を表す。

(注4) 「流用等による増▲減額、事業費(a)」欄の計数は、様式1-2「総交付対象事業費」及び「事業間流用額」欄の中段の合計額と必ず一致させること。

(注5) 「流用等による増▲減額、うち流用額、事業費」欄の計数は、様式1-2の「事業間流用額」欄の中段の計数と必ず一致させること。(特に同一事業を流用元として複数回使用する場合は注意すること。)

(注6) 「流用等による増▲減額、うち流用額、交付金(国費)」欄の計は、必ず「0」となる。

(注7) 「流用後等、全体事業費」は、様式1-2の「全体事業費」の欄と必ず一致させること。

(注8) 同一事業を流用元として複数回使用する場合には、使用2回目以降の流用番号の「前回まで」欄の計数は、直前に使用した流用番号の「流用後等」の計数を記載すること。